



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社

コード番号 8096 URL <http://www.kel.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 榎本 秀貴

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 高橋 薫

TEL 03-5250-6823

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	8,920	2.1	545	70.2	601	69.3	351	541.8
23年3月期第1四半期	8,737	1.5	320	111.2	354	82.8	54	△42.1

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 333百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 8百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	12.31	—
23年3月期第1四半期	1.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	38,634	31,364	81.2
23年3月期	41,424	31,603	76.3

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 31,364百万円 23年3月期 31,603百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,000	3.2	2,150	△1.3	2,150	△3.2	1,230	10.6	43.01
通期	46,000	0.8	4,350	2.8	4,350	0.1	2,450	5.5	85.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	28,633,952 株	23年3月期	28,633,952 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	34,099 株	23年3月期	34,086 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	28,599,862 株	23年3月期1Q	28,601,933 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従いまして、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があることにご留意ください。なお、業績予想に関する事項は、[添付資料]3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における国内経済は、東日本大震災により大きな打撃を受けた生産活動も徐々に回復し、企業収益にも持ち直しの兆しが見られたものの、東日本大震災後に発生した原子力発電所の事故による電力不足の長期化の影響を受け、先行き不透明な状況で推移いたしました。

国内IT業界におきましても、一部の企業で災害復旧対策やバックアップシステム構築等の需要が増加したものの、景気の不透明感から多くの企業が設備投資に対して慎重な姿勢を継続しており、本格的な回復には至りませんでした。

このような環境の中、当社グループは中期経営計画の重点施策である「サービス・ビジネスの強化」「独自性のあるビジネスの創出」「グローバル市場への参入」を推進することにより、事業規模・収益力の拡大に努めてまいりました。

具体的には、本年6月に新たなクラウドサービスの販売を開始したことに加え、従来より取り組んでおりました仮想化ビジネスや業種に特化したソリューションの強化を図ってまいりました。さらに、中国市場における事業の拡大を図るため、成都是もとより上海、深センにも活動範囲を拡大し、積極的な営業活動を展開してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、89億2千万円となり、前年同期比1億8千3百万円（前年同期比2.1%増）の増収となりました。営業利益は、5億4千5百万円となり、前年同期比2億2千4百万円（前年同期比70.2%増）の増益、経常利益は、6億1百万円となり、前年同期比2億4千6百万円（前年同期比69.3%増）の増益、四半期純利益は、3億5千1百万円となり、前年同期比2億9千7百万円（前年同期比541.8%増）の増益となりました。

セグメントの状況

(システム事業)

サーバー関連事業において、基幹系ビジネスは低調に推移したものの、製造業向けのIAサーバーの販売が堅調であったことに加え、仮想化ビジネスを積極的に推進したことにより、前年同期に比べ増収となりました。また、ストレージ関連事業においても、ファイルサーバー統合の需要が堅調に推移したこと等により、システム事業の売上高は、60億2千万円（前年同期比3.2%増）となりました。

(サービス・サポート事業)

ネットワーク関連およびテープ装置関連の保守契約売上および作業代収入は増加したものの、プリンター関連およびPC・サーバー関連の保守契約売上が減少したことにより、サービス・サポート事業の売上高は、28億9千9百万円（前年同期比0.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて7.2%減少し、347億3千6百万円となりました。これは、受取手形及び売掛金が39億1千7百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.1%減少し、38億9千8百万円となりました。これは、投資有価証券が2千8百万円減少したことなどによります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて27.5%減少し、66億1千6百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が13億7千7百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.8%減少し、6億5千3百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が3千5百万円減少したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、313億6千4百万円となりました。これは、四半期純利益3億5千1百万円の計上および配当金5億7千1百万円の支払いにより、利益剰余金が2億2千万円減少したことなどによります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の76.3%から81.2%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、依然として国内経済の先行きは不透明ではあるものの、現在の商談状況を踏まえ、平成23年4月28日に公表した業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,061,196	24,678,759
受取手形及び売掛金	9,157,617	5,239,909
リース投資資産	118,451	106,024
たな卸資産	1,872,957	2,620,669
繰延税金資産	463,639	241,278
その他	1,772,111	1,850,766
貸倒引当金	△5,940	△1,208
流動資産合計	37,440,032	34,736,200
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	214,917	218,428
車両運搬具(純額)	465	428
その他(純額)	392,324	373,690
有形固定資産合計	607,708	592,547
無形固定資産		
のれん	33,329	24,996
その他	179,244	166,133
無形固定資産合計	212,573	191,130
投資その他の資産		
投資有価証券	1,725,018	1,696,693
長期貸付金	2,203	1,443
繰延税金資産	249,539	263,611
その他	1,248,270	1,214,400
貸倒引当金	△61,344	△61,344
投資その他の資産合計	3,163,687	3,114,805
固定資産合計	3,983,968	3,898,483
資産合計	41,424,001	38,634,683

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,261,074	2,883,756
リース債務	49,766	48,598
未払法人税等	976,383	19,524
賞与引当金	734,667	166,596
役員賞与引当金	43,200	5,068
その他	3,061,843	3,492,511
流動負債合計	9,126,935	6,616,056
固定負債		
リース債務	68,685	57,426
退職給付引当金	283,279	289,283
役員退職慰労引当金	145,916	110,032
資産除去債務	194,748	195,855
その他	1,056	1,056
固定負債合計	693,686	653,653
負債合計	9,820,621	7,269,709
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	8,177,299	8,177,299
利益剰余金	14,367,987	14,147,914
自己株式	△26,870	△26,881
株主資本合計	31,549,675	31,329,591
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,742	37,638
繰延ヘッジ損益	100	△24
為替換算調整勘定	△6,136	△2,231
その他の包括利益累計額合計	53,705	35,382
純資産合計	31,603,380	31,364,973
負債純資産合計	41,424,001	38,634,683

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	8,737,036	8,920,321
売上原価	6,483,417	6,350,662
売上総利益	2,253,619	2,569,658
販売費及び一般管理費	1,933,192	2,024,341
営業利益	320,426	545,317
営業外収益		
受取利息	18,552	3,918
受取配当金	16,703	16,586
助成金収入	—	18,818
持分法による投資利益	—	8,958
雑収入	6,690	9,578
営業外収益合計	41,947	57,861
営業外費用		
支払利息	851	403
投資事業組合運用損	1,376	—
持分法による投資損失	1,705	—
雑支出	3,530	1,771
営業外費用合計	7,463	2,175
経常利益	354,910	601,002
特別利益		
固定資産売却益	7,496	—
株式受贈益	20,020	—
投資有価証券売却益	10,704	—
特別利益合計	38,220	—
特別損失		
固定資産除却損	1,458	704
固定資産売却損	65	—
関係会社株式評価損	6,618	—
投資有価証券評価損	154,695	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	125,152	—
特別損失合計	287,991	704
税金等調整前四半期純利益	105,139	600,297
法人税、住民税及び事業税	14,943	24,764
法人税等調整額	35,365	223,609
法人税等合計	50,309	248,373
少数株主損益調整前四半期純利益	54,830	351,924
少数株主利益	—	—
四半期純利益	54,830	351,924

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	54,830	351,924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,896	△22,103
繰延ヘッジ損益	△11	△124
為替換算調整勘定	—	3,904
その他の包括利益合計	△45,908	△18,322
四半期包括利益	8,921	333,601
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,921	333,601
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	5,832,569	2,904,467	8,737,036
セグメント間の内部 売上高又は振替高	79,861	37,399	117,261
計	5,912,430	2,941,866	8,854,297
セグメント利益又は損失(△)	△335,729	644,256	308,526

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	308,526
セグメント間取引消去	11,900
四半期連結損益計算書の営業利益	320,426

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	6,020,331	2,899,990	8,920,321
セグメント間の内部 売上高又は振替高	103,925	36,058	139,984
計	6,124,256	2,936,049	9,060,306
セグメント利益又は損失(△)	△192,875	724,866	531,990

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び
当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

利 益	金 額 (千円)
報告セグメント計	531,990
セグメント間取引消去	13,326
四半期連結損益計算書の営業利益	545,317

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。